

9月28日
日台交流サミット

ホテルグランテラス富山で台湾と全国の地方議員約300名が参加して行われた。県内初開催サミットでは県日台友好議員連盟会長の中川県議会議長が開会を宣言。石井知事、謝長廷代表らがあいさつし、ニュージャパントラベルの松田隆社長が「癒しの台湾と地方都市との交流の拡大について」と題して講演した。翌日、五箇山方面を視察した。



▲講演する松田隆社長

10月4日
中華民国(台湾)
建国108年国慶節祝賀会
大阪ウエスティンホテルで行われ、



西日本各地から親善協会、日台議員連盟ほか関係者が集まり盛大に国慶節を祝った。当協会から中川会長、奥野理事が出席した。

11月10日
国際交流フェスティバル

各国約40の関係団体が参加してCIBCビルと富山駅の2会場で開催。当協会は、富山県カンボジア国王親善協会、富山県中国雲南省友好協会と共に富山駅1階の出展となり、10回目を迎えた。協会の活動写真パネルを展示し、台湾と協会のPRにつとめた。年々来場者が増え、用意していた台湾観光パンフレットが午前中になくなるなど、盛況だった。県台湾総会も1階に出展した。

交流ひろば

寄稿文 募集中!

高雄市発展の基礎を築いた
九転十起の男 浅野総一郎

事務局長 広嶋 寿雄

浅野財閥を一代で築いた氷見市出身の浅野総一郎。大商人になろうと志し23歳で上京。浅野セメントを創業し、炭鉱、造船、海運、電力など次々と事業を拡大していった。その中で最も力を入れたのは「東京湾の干拓埋立事業」であった。大型船が横付けできる港を造り、そこに鉄道を通すという一大プロジェクトが、同郷の安田善次郎の支援により15年の歳月をかけて1928(昭和3)年完成。浅野は「京浜工業地帯の父」として今もなお多くの人に敬愛されている。そのきっかけとなったのが1896(明治29)年、欧米各国を視察し、港湾施設が完備されていることに衝撃を受けたからだ。

意外と知られていないのが台湾での功績だ。浅野は同時期、台湾の港湾整備にも力を注いだ。1897(明治30)年に高雄湾の土地をすでに購入。1900(明治33)年、高雄湾埋立を台湾総督に申請。1906(明治39)年に認可が降り、飲料水の確保、公共土地の提供等の条件で着工。その頃、台湾行政長官の後藤新平が浅野の東京湾埋立造成計画に興味を示していたことから浅野に認可したと思われる。浅野が造成した埋立て地は、現在の哈馬星(はません)地区のほぼ全域であり、塩田を埋立て造成した。埋立工事は予定より早く1912(明治45・大正1)年に完成。その間、浅

野は台湾地所建物株式会社を創り、取得した埋立て地の運営をした。その後、1916(大正5)年、浅野はこの埋立地の北に台湾最大のセメント工場を設立した。原料の石灰岩は工場の裏手に豊富にあることから生産も急速に伸びていった。また、大がかりな電力供給とオーストラリアからボーキไซด์を輸入してのアルミニウム生産が盛んになった。この埋立て地は「浅野埋立地」と呼ばれ、都市計画により鉄道、道路網が整備されて官公庁や金融機関が建ち並ぶ繁華街となって発展した。

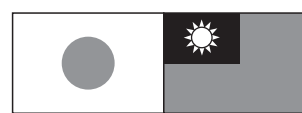
現在のこの地区は、かつては高雄の中心街で日本統治時代の建物が建ち並ぶ観光スポットとなっている。この建物群の中に1938(昭和13)年建立の高雄市役所が現在、高雄歴史博物館になっており、そこに浅野の足跡が解かるコーナーがある。浅野総一郎は、工業・港湾都市として高雄発展の基礎を築き、「高雄の父」と呼ばれ、今も高雄市民に慕われている。

昨年9月、高雄市民一行は、日台交流サミットに参加した折、浅野総一郎生誕の地、氷見市を訪れた。「全国浅野総一郎友の会」山崎健代表の案内で浅野の銅像を見学した。高雄市民会議議長は「高雄市発展に寄与した浅野総一郎氏に感謝している。これから氷見市との交流を続けていきたい」と語った。

▲高雄市歴史博物館

vol.14
2020.1

富山県日台親善協会だより



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。富山県日台親善協会の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

台湾と日本の間の長きにわたる友好交流は、地方交流を基礎としており、私は就任以来、積極的に地方自治体の交流に力を入れていきます。これまでに台日の地方自治体間では、131件の友好交流協定が締結され、その内の69件は、私の就任後に締結されたものです。

昨年9月下旬、富山県で開催された第5回「2019日台交流サミット in 富山」では、台日各地の地方議員が一堂に会しました。私たちは地方との関係強化により、中央にも必ず良い影響がもたらされ、台日間の長期にわたる友好関係維持に、より一層プラスになるであろうと確信しています。この紙面をお借りし、中川会長をはじめ、貴協会の皆様に深い感謝の意を表すと共に、引き続き駐日代表処の活動にご協力いただけますようお願い致します。

世界の激しい変化の中、台湾は常に中国からの圧力を受けながらも自由と民主主義の社会を維持しています。台湾は中国と向き合う最前線であり、台湾の危機はすなわち日本の危機でもあります。アジア太平洋地域の平和と安定の維持のため、台湾は自由・民主・人権を尊重するという価値観を共有する日本と緊密に協力し、日本の良きパートナーとして末永く協力関係を深められることを切に願っています。

ご存知のように昨年の台日相互訪問者数は700万人に上り過去最高となりました。また、昨年の世論調査によると、日本人のアジアで一番好きな国は台湾、台湾人の一番好きな国は日本です。このような良好な関係を末永く次の世代に伝えていきたいと思えます。今後、皆様方が台湾と日本の民間交流を一層促進し、両国の懸け橋となつてくださることを、心より期待致します。

結びになりますが、本年も皆様にとり、幸多き一年となりますよう心からお祈り致します。



新年のあいさつ
台北駐日経済文化代表処
代表謝 長延



年頭のあいさつ
富山県日台親善協会
会長 中川 忠昭

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに令和初めての初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より当協会発展のためにご協力とご支援を賜っており心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年は「日台観光サミット in 富山」が5月に、両国の地方議員が集う「日台交流サミット in 富山」、当協会主催の「台湾フェア」が9月に、「世界で最も美しい湾クラブ世界総会が台湾から本県に引き継がれる形で10月に開催されるなどまさしく台湾イヤーでありました。各種行事の運営にあたっては「富山県台湾総会」の皆様のご協力があり、改めて感謝申し上げます。

さらに、9月には、魚津市立星の杜小学校で「台湾バナナで交流する会」を開催し、台湾バナナを魚津市内全小中学校の児童生徒に1本ずつ食べてもらうとともに台湾のことについて勉強してもらいました。これも村椿魚津市長、同教育委員会のご理解とご協力のお陰であり、心よりお礼と感謝申し上げます。

「日台観光サミット in 富山」では、(1)双方の新たな魅力の創出や航空路線の充実による地方都市への誘客拡大(2)経済・スポーツ・文化・歴史などによる観光交流の推進(3)若年層の双方交流の拡充(4)商談会の開催や旅行博事業での連携強化による双方向でのPR推進などを軸とした宣言が採択され、現在の年間交流人口約700万人から800万人を目指すことも発表されました。

本県では、経済界、市町村による交流事業が年々増えていることは大変嬉しいことであり、当協会としてもこの宣言の趣旨に副つて支援していきたいと考えていますので、是非、会員の皆様とともに今年も盛り上げる年にしてゆうではありませんか。

また、台湾と中国との外交課題があることから、こうした時こそ、今年も両国の一層の交流促進に貢献できるよう各界各層に働きかけることや各種事業に取組みますので、会員の増強も含め、会員各位のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

これからは、おなか改善水。毎日続けて「お通じ改善」
ビフィス菌を増やして腸内環境を改善しお通じを良好にします。

GOSHU
kirea water
特定保健用食品
キレアウォーター

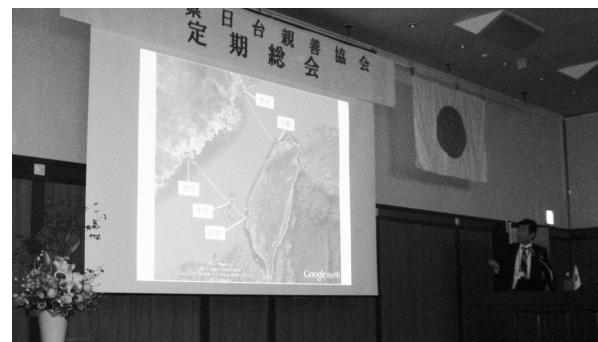
五洲薬品株式会社
本社/〒939-8650 富山市花園町1丁目1番5号
◎詳しい情報は下記のURLまで
www.goshu.co.jp
お客様相談室 ☎0120-333058

北アルプスの天然水 + 富山の海洋深層水 + 高純度乳酸オリゴ糖

日台の絆を繋ぐ台湾バナナ 魚津市の子供たちへ

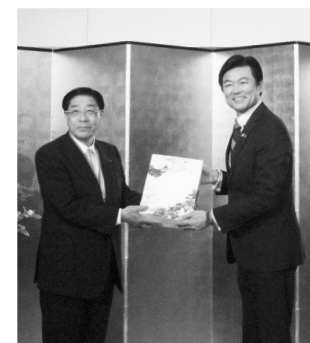
◆50名参加して
第13回定期総会開催

第13回定期総会が開かれ、中川会長が「これからは各分野の交流をさらに深めるため各界各層に働きかけたい」と挨拶。猪俣明彦県観光・交通振興局長(県知事代理)らから祝辞を頂いた。その後議事に入り、全員一致で可決承認された。



▲第一部講演会で講演の李処長

第三部懇親会では、来賓の李処長、村椿晃魚津市長の挨拶があり、つづいて中川会長と李処長との記念品の交換と移り、来賓の林正之氷見市長の乾杯のあと参加者と懇親を深めた。



▲記念品の交換

◆「台湾バナナで交流する会」魚津で開催

甘くて美味しい台湾バナナの味を子供たちに知ってもらい、同時に台湾も知ってもらって今後の交流促進に繋がってほしい。という思いから昨年「台湾バナナで交流する会」(中尾哲雄会長)を立ち上げ、富山市内の全児童に台湾バナナを贈り、食

「甘くておいしかった」星の杜小で贈呈式
9月25日、星の杜小学校で全校児童と関係者が出席して行われ、台北駐大阪経済文化弁事処李世丙処長、中川会長らあいさつ。「交流する会」中尾哲雄会長が児童代表にバナナを手渡した。バナナを受け取った6年生の児童代表は「日本と台湾の歴史を学び、繋がりが深いことを知り、これから仲良くしていきたい」と語った。贈呈式の後、関係者が6年生と一緒に「給食会」の望み、談笑しながらバナナを食べた。「粘りがあり甘くておいしかった」台湾のことをもっと知り、いつかは台湾へ行ってみよう、多くの子供たちから喜びの声が聞かれた。このあと李処長一行は



▲バナナを手に児童と記念撮影



▲李処長大阪屋シヨップ サンプラザ店を視察

台湾バナナを店頭販売している大阪屋シヨップサンプラザ店を視察。魚津水族館、埋没林博物館等を見学して、魚津市長を表敬訪問した。

台湾総会と共催のフェアで台湾の魅力発信

台湾グルメと台湾歌手の歌謡ショーで賑わう

台湾の魅力発信し、多くの人に定期便を利用して台湾に行ってもらおうと県台湾総会(共田吉孝会長)と当協会共催の台湾フェアが昨年引き続き開催。ルーローハン、ネギパイ、台湾バナナ、台湾ビール、民芸品などのブースが出展。台湾シンガーソングライ

▼謝長駐日代表(大使)も駆けつけあいさつ



て多くの人に台湾文化を体験していただき、どしどし台湾に来て下さい」と挨拶。台湾観光協会は観光パンフレットを紹介し、チャイナエアラインの制服着用体験コーナーも人気を博した。終わり頃にチャイナエアラインの往復チケットなどが当たる大抽選会が行われ、終日賑わった。



▲タピオカほか台湾グルメに長蛇の列



▲自ら台湾バナナを売る中川会長



▲台湾のシンガーソングライター hiromi ショー

医薬品容器・医療用具の総合メーカー 医薬品(液剤)製造



阪神容器株式会社
阪神化成工業株式会社
ファーマパック株式会社

代表取締役会長 高田 眞 代表取締役社長 高田順一
URL <http://www.hansin.co.jp/>

本社 〒536-0017 大阪市城東区新喜多東1-4-12
TEL(06)6967-1771(代)
富山本社工場 〒939-8183 富山市小中163番地
TEL(076)429-1865(代)
大沢野工場 〒939-2243 富山市中大久保企業団地
TEL(076)468-9119(代)
支店/工場 大阪・東京・滋賀・山形・岡山・茨城・大沢野

おもてなしの心を
大切に

Hotel Grand Terrace Toyama

〒930-0004 富山市桜橋通り 2-28
TEL 076-431-2211(代)

